

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立扇町小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	北区
学 校 名	大阪市立扇町小学校
学 校 長 名	田中 一郎

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・ 国語
- ・ 算数

(2) 質問調査

- ・ 児童に対する調査
- ・ 学校に対する調査

3 調査の対象

- ・ 国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・ 大阪市立扇町小学校では、第6学年 117名

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立扇町小学校の結果概要

本校児童の平均正答率は、国語科において1.1ポイント平均を下回った。「書くこと」においては平均を上回ることができたが、その他の領域では平均を下回った。算数科において3.6ポイント、全国の平均正答率を上回った。領域ごとの正答率もほとんどが全国平均を上回った。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】「言葉の特徴や使い方に関する事項」「(A)話すこと・聞くこと」において、全国平均を少しだけ下回る結果が見られる。本校が取り組んでいる「学び合い」学習において、協同的な学習を取り入れ、児童が互いに聴きあいながら考えをより深められるような授業づくりについては、今後も継続して続けていきたい。情報の扱い方に関する事項が低下しているため、今後は、文章の要約をしたり自分の考えを説明したりできるよう指導を工夫していく必要がある。

【算数】「A数と計算」や「C変化と関係」において、全国平均を大きく上回る結果が見られる。これらのことから、基礎・基本の徹底やタブレットを活用した個に応じた学習や大型モニターを使った視覚的にわかりやすい授業づくりに取り組んだことについて一定の成果が認められる。どの領域も全国平均を上回ることができたが、今後は「測定」領域を中心に指導方法を工夫する必要がある。

質問調査より

「あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか」の項目では、肯定的に回答する児童が全国平均を上回っている。これは、令和4年度より児童が学校をよくするために助け合ったり、支え合ったりできるような仲間づくりを目指して取り組んできた成果と言える。今後も何事にも児童が主体的に取り組めるようにしていきたい。

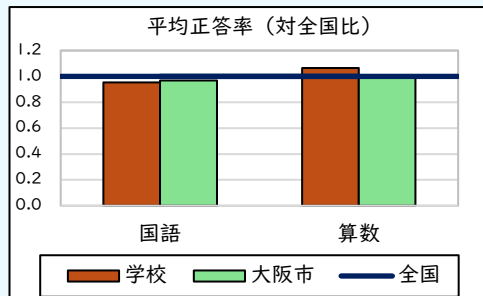
今後の取組（アクションプラン）

一人一台学習者用端末やデジタル教科書等のICT機器を活用して、児童にとって視覚的にわかりやすい授業を推進する。また、深い学びを実現するために、児童が主体となって課題を解決することができる「学び合い」を促進する。教員の資質向上を図るために、研修会を持ち、普段の授業において、子どもが主体的に学ぶ態度を養うとともに、「深い学び」につながる学習活動に取り組むようにする。今回の調査で課題となった国語科の登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉える学習や、文章読み取りの学習に重点をおき、全体的な学力の底上げを図る。今後も「学び合い」を中心に協同的に学び、全員の学力向上を図るとともに、「わかる」「できる」「楽しい」があふれる喜びを感じられる授業を推進する。

令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

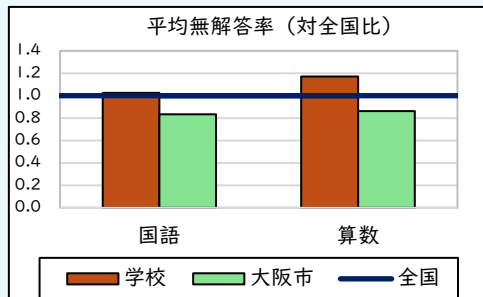
平均正答率（％）

	国語	算数
学校	58	60
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



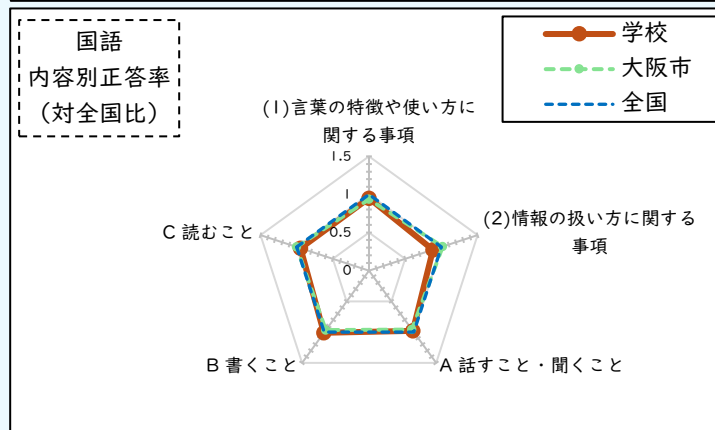
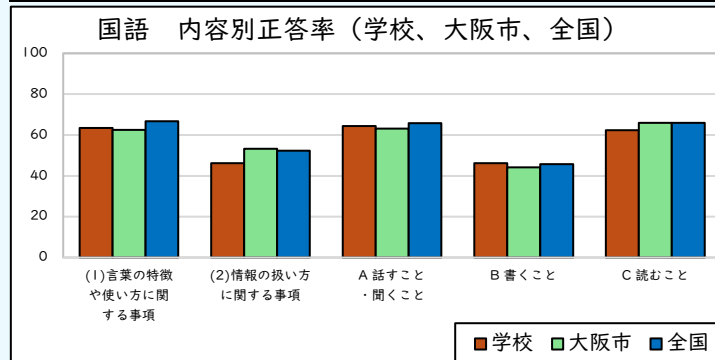
平均無解答率（％）

	国語	算数
学校	3.5	3.8
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



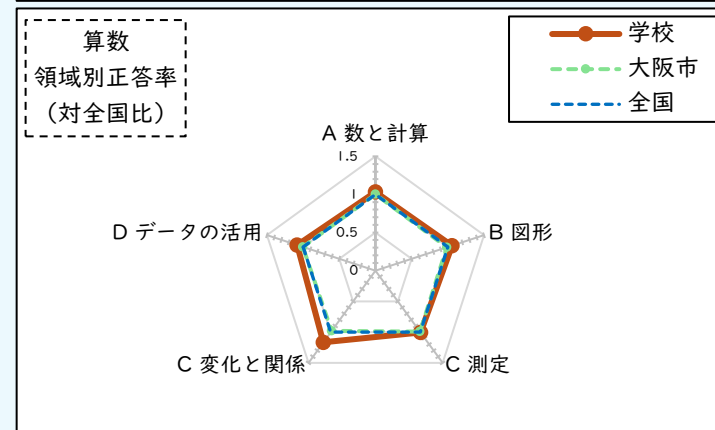
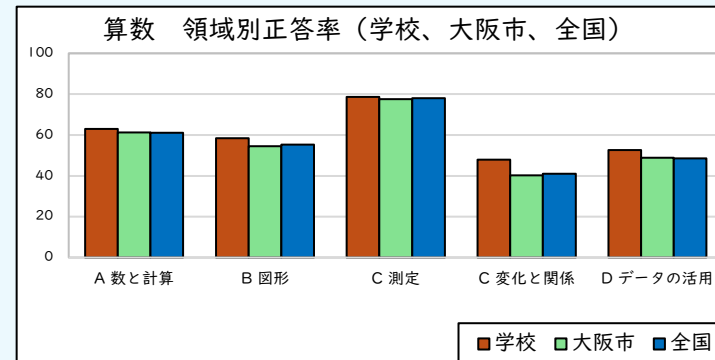
【国語】内容別正答率

学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方にに関する事項	4	63.5	62.5	66.8
(2)情報の扱い方にに関する事項	2	46.2	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	64.4	63.1	65.8
B 書くこと	2	46.2	44.2	45.7
C 読むこと	2	62.4	66.0	65.9



【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	63.0	61.2	61.1
B 図形	4	58.5	54.5	55.3
C 測定	1	78.6	77.5	78.1
C 変化と関係	3	47.9	40.3	41.1
D データの活用	4	52.6	48.8	48.6



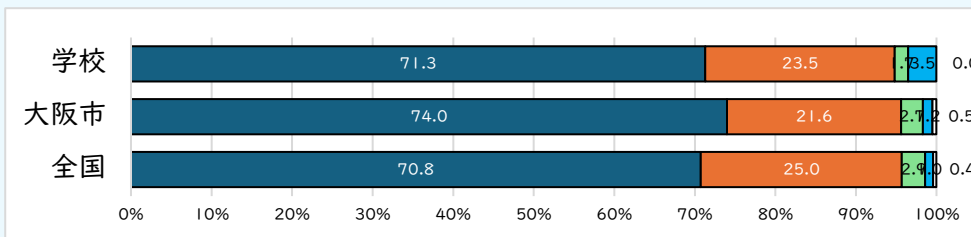
令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号 質問事項

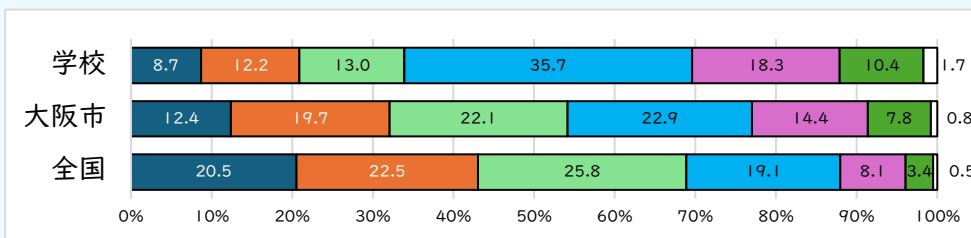
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(14) 人の役に立つ人間になりたいと思いますか



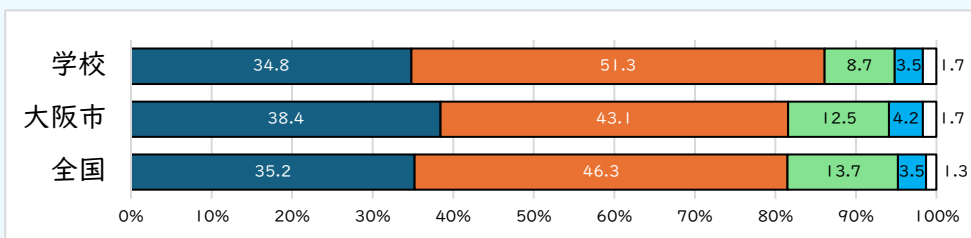
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(35) 5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか



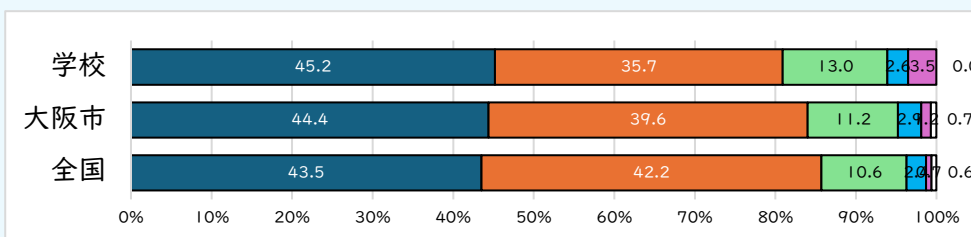
1 ほぼ毎日（1日に複数の授業で活用）
2 ほぼ毎日（1日に1回くらいの授業で活用）
3 週3回以上
4 週1回以上
5 月1回以上
6 月1回未満

(49) あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか



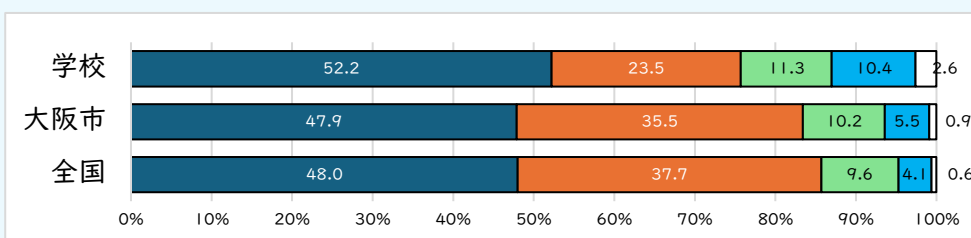
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(42) 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない
5 学級の友達との間で話し合う活動を行っていない

(15) 学校に行くのは楽しいと思いますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

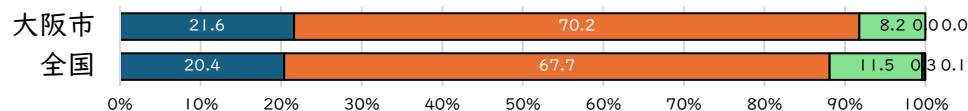
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(26)

調査対象学年の児童は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

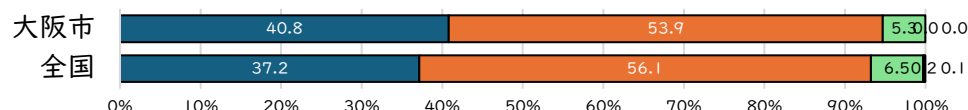


- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(58)

児童が学びを深めるための指導改善に向けた取組として、教員がコンピュータなどのICT機器の効果的な使い方を学ぶために必要な情報や研修、自己研鑽の機会等を十分に設けていますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、当てはまる

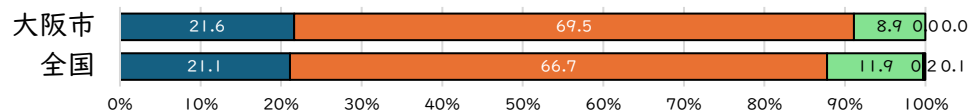


- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(28)

調査対象学年の児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

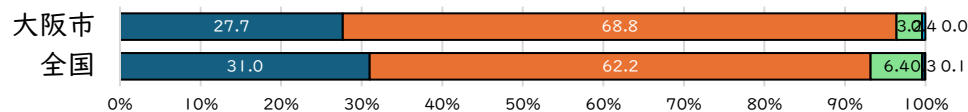


- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(29)

調査対象学年の児童は、授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいると思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

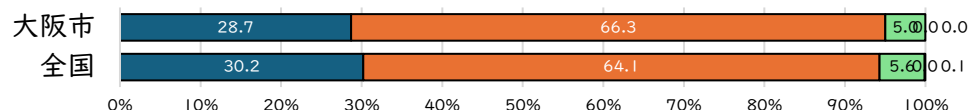


- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(47)

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、文章などを引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して文章を書くことができるような指導を行いましたか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、行った



- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった